

## カタリストはデジタルマーケティング事業の業績回復 Q1が順調な出足のため、Q2以降の利益の積み増しが期待される

- **25/12期Q1業績** | CARTA HOLDINGS（以下、同社）は、5月15日に25/12期Q1決算を発表した（業績は下表及び次頁下表を参照）。売上高は、デジタルマーケティング事業が減収となったものの、インターネット関連サービス事業が好調に推移し、増収となった。一方、デジタルマーケティング事業の減益、人件費や外注費等の販売管理費の増加から営業利益の増加率は1桁台前半と小幅だった。しかし、通期計画に対する業績進捗率（売上高26.2%、営業利益42.0%）は利益面の進捗が高く、順調な出足とSIRは考える。
- **株価インサイト** | 25/12期基準のPER（5/27終値）は、同社が21.4倍、広告業界平均が26.1倍と、一定のディスカウントがなされている状況（詳細は8頁）。8頁の広告企業のトレンドは、23-24年度にかけて、コロナ禍を契機とした高まったデジタル需要の反動減や、景気不透明感（地政学リスク、金利変動・インフレ）の強まりから、多くの広告企業でEPSがマイナス成長となった。一方、25年度はこうした影響が概ね落ち着きつつあり、ほとんどの広告企業でEPSは回復が見込まれている。同社については、24/12期からEPSが回復基調に転じており、25/12期は業績のV字回復に向けた過渡期と位置付けられる。業界に先行してEPSが回復したことから、EPS成長率は業界平均を下回っており、これがバリュエーションのディスカウント要因とSIRでは推察している。しかし、逆に言えば今後想定されるカタリストが顕在化すれば、現状は割安感のある水準と評価することも可能である。
- **カタリスト** | 今後の主要なカタリストは、デジタルマーケティング事業の本格的な業績回復とSIRは考える。Q1においては同事業は減収減益となったが、マクロ環境の追い風を背景に取扱高は電通グループ向けを中心に着実に拡大している。Q2以降、電通グループ向け取扱高の成長に併せテイクレートの改善が確認できれば（詳細は3-5頁）、インターネット関連サービス事業の順調な成長と相まって、業績のV字回復シナリオの信頼性が一段と高まる可能性があるだろう。加えて、DOE6%を目標とする株主還元方針に基づく安定的な配当も、インカムゲインを重視する投資家にとって引き続き魅力的な要素となろう。

| 決算期          | 売上高<br>(百万円) | YoY<br>(%) | 営業利益<br>(百万円) | YoY<br>(%) | 当期純利益<br>(百万円) | YoY<br>(%) | EPS<br>(円) | DPS<br>(円) |
|--------------|--------------|------------|---------------|------------|----------------|------------|------------|------------|
| 2022/12期     | 25,940       | 0.5        | 2,418         | -51.4      | 3,035          | -2.2       | 119.20     | 54.00      |
| 2023/12期     | 24,111       | -7.1       | 1,301         | -46.2      | -2,360         | -          | -93.81     | 54.00      |
| 2024/12期     | 24,275       | 0.7        | 2,139         | 64.4       | 1,688          | -          | 66.79      | 56.00      |
| 2025/12期(会予) | 25,000       | 3.0        | 2,400         | 12.2       | 1,800          | 6.6        | 71.14      | 58.00      |
| 2024/12期Q1   | 6,196        | -3.7       | 985           | 57.2       | 706            | -          | 23.49      | -          |
| 2025/12期Q1   | 6,551        | 5.7        | 1,007         | 2.3        | 594            | -15.9      | 23.49      | -          |

出所：同社IR資料よりSIR作成

### Q1 Follow-up



#### 注目点：

アドテク分野の新規事業創出力に強みを持つVOYAGE GROUPとメディアレップ最大手CCIが19年1月に経営統合した。連結子会社の経営統合と組織再編で、稼ぐ力の強靱化を推し進めている。

#### 主要指標

|                  |        |
|------------------|--------|
| 株価 (6/10)        | 1,549  |
| 52週高値 (24/4/30)  | 1,774  |
| 52週安値 (24/8/5)   | 1,181  |
| 10年間高値 (17/7/25) | 2,899  |
| 10年間安値 (20/3/19) | 688    |
| 発行済株式数(百万株)      | 25.301 |
| 時価総額 (十億円)       | 36.61  |
| EV (十億円)         | 22.95  |
| 株主資本比率(24/12)    | 50.0%  |
| 25/12 PER (会予)   | 21.8X  |
| 24/12 PBR (実績)   | 1.62X  |
| 24/12 ROE (実績)   | 7.1%   |
| 25/12 DY (会予)    | 3.7%   |

#### 株価チャート（1年）



出所：TradingView

#### チームカバレッジ

[research@sessapartners.co.jp](mailto:research@sessapartners.co.jp)

本レポートは当該企業からの委託を受けてSESSAパートナーズが作成しました。詳しくは巻末のディスクレマーをご覧ください。

## 25/12期Q1 業績

### 通期計画に対する営業利益進捗率は42%と順調な出足

25/12期Q1の全社業績は、売上高が前年同期比5.7%増の6,551百万円、営業利益が同2.2%増の1,007百万円で着地。売上高は、デジタルマーケティング事業が減収となったものの、インターネット関連サービス事業が好調に推移し、増収となった。一方、デジタルマーケティング事業の減益、人件費や外注費等の販売管理費の増加から営業利益の増加率は1桁台前半と小幅だった。ただし、通期計画に対する業績進捗率は、売上高が26.2%、営業利益が42.0%、当期純利益が33.0%と、特に利益面で順調な出足になっているとSIRは見ている。

会社計画については、期初予想（売上高25,000百万円、営業利益2,400百万円）が据え置かれた。同社は23/12期を営業利益のボトムと位置付け、V字回復を経て成長軌道への回帰を目指しているが、25/12期はその過渡期にあるとSIRは見ている。Q1は利益面の業績進捗率が良好なため、Q2以降の利益の積み上げ度合いが注目されよう。

### 四半期業績の推移

| 項目            | 単位  | 23/12<br>Q1 | Q2     | Q3     | Q4     | 24/12<br>Q1 | Q2     | Q3     | Q4     | 25/12<br>Q1 |
|---------------|-----|-------------|--------|--------|--------|-------------|--------|--------|--------|-------------|
| 売上高           | 百万円 | 6,437       | 5,625  | 5,568  | 6,480  | 6,196       | 5,582  | 5,649  | 6,847  | 6,551       |
| 前期比           | %   | -7.7        | -9.3   | -11.5  | 0.1    | -3.7        | -0.8   | 1.5    | 5.7    | 5.7         |
| デジタルマーケティング   | 百万円 | 4,685       | 3,769  | 3,876  | 4,630  | 4,373       | 3,642  | 3,722  | 4,593  | 4,272       |
| 前期比           | %   | -13.3       | -14.5  | -14.5  | 2.0    | -6.7        | -3.4   | -4.0   | -0.8   | -2.3        |
| 売上比           | %   | 72.3        | 58.1   | 59.8   | 71.4   | 67.5        | 56.2   | 57.4   | 70.8   | 65.9        |
| 取扱高           | 百万円 | 26,749      | 24,974 | 24,158 | 30,051 | 27,718      | 23,160 | 25,546 | 28,907 | 30,000      |
| 前期比           | %   | -12.0       | 6.8    | -4.6   | 5.7    | 3.6         | -7.3   | 5.7    | -3.8   | 8.2         |
| テイクレート        | %   | 17.5        | 15.1   | 16.0   | 15.4   | 15.8        | 15.7   | 14.6   | 15.9   | 14.2        |
| インターネット関連サービス | 百万円 | 1,755       | 1,863  | 1,707  | 1,858  | 1,832       | 1,967  | 1,955  | 2,279  | 2,297       |
| 前期比           | %   | 10.9        | 2.9    | -2.6   | -4.9   | 4.4         | 5.6    | 14.5   | 22.7   | 25.4        |
| 売上比           | %   | 27.1        | 28.7   | 26.3   | 28.7   | 28.3        | 30.3   | 30.2   | 35.2   | 35.4        |
| 調整額           | 百万円 | -3          | -7     | -15    | -8     | -10         | -27    | -28    | -25    | -17         |
| 売上総利益         | 百万円 | 5,722       | 4,943  | 4,916  | 5,897  | 5,577       | 5,035  | 5,048  | 6,217  | 5,886       |
| 前期比           | %   | -8.3        | -11.5  | -12.3  | 2.5    | -2.5        | 1.9    | 2.7    | 5.4    | 5.5         |
| 売上比           | %   | 88.3        | 76.2   | 75.8   | 91.0   | 86.0        | 77.7   | 77.9   | 95.9   | 90.8        |
| 販管費           | 百万円 | 5,096       | 5,338  | 4,874  | 4,870  | 4,592       | 4,903  | 4,817  | 5,427  | 4,879       |
| 前期比           | %   | 8.4         | -0.2   | -8.5   | -9.7   | -9.9        | -8.1   | -1.2   | 11.4   | 6.3         |
| 売上比           | %   | 78.6        | 82.3   | 75.2   | 75.1   | 70.8        | 75.6   | 74.3   | 83.7   | 75.3        |
| 営業利益          | 百万円 | 626         | -395   | 42     | 1,027  | 985         | 132    | 231    | 790    | 1,007       |
| 前期比           | %   | -59.4       | -      | -84.9  | 184.5  | 57.3        | -      | 450.0  | -23.1  | 2.2         |
| 売上比           | %   | 9.7         | -7.0   | 0.8    | 15.8   | 15.9        | 2.4    | 4.1    | 11.5   | 15.4        |
| デジタルマーケティング   | 百万円 | 654         | -400   | 156    | 956    | 856         | 19     | 287    | 1,091  | 758         |
| 前期比           | %   | -61.7       | -      | -73.1  | 53.7   | 30.9        | -      | 84.0   | 14.1   | -11.4       |
| 売上比           | %   | 14.0        | -10.6  | 4.0    | 20.6   | 19.6        | 0.5    | 7.7    | 23.8   | 17.7        |
| インターネット関連サービス | 百万円 | 129         | 163    | 43     | 228    | 213         | 197    | 28     | 228    | 320         |
| 前期比           | %   | -           | -      | -      | -      | 65.1        | 20.9   | -34.9  | 0.0    | 50.2        |
| 売上比           | %   | 7.4         | 8.7    | 2.5    | 12.3   | 11.6        | 10.0   | 1.4    | 10.0   | 13.9        |
| 調整額           | 百万円 | -157        | -158   | -157   | -157   | -84         | -84    | -84    | -529   | -71         |

出所：同社IR資料より SIR作成

## 25/12期Q1 セグメント別業績

### デジタルマーケティング | 取扱高は増加したが、減収減益となった

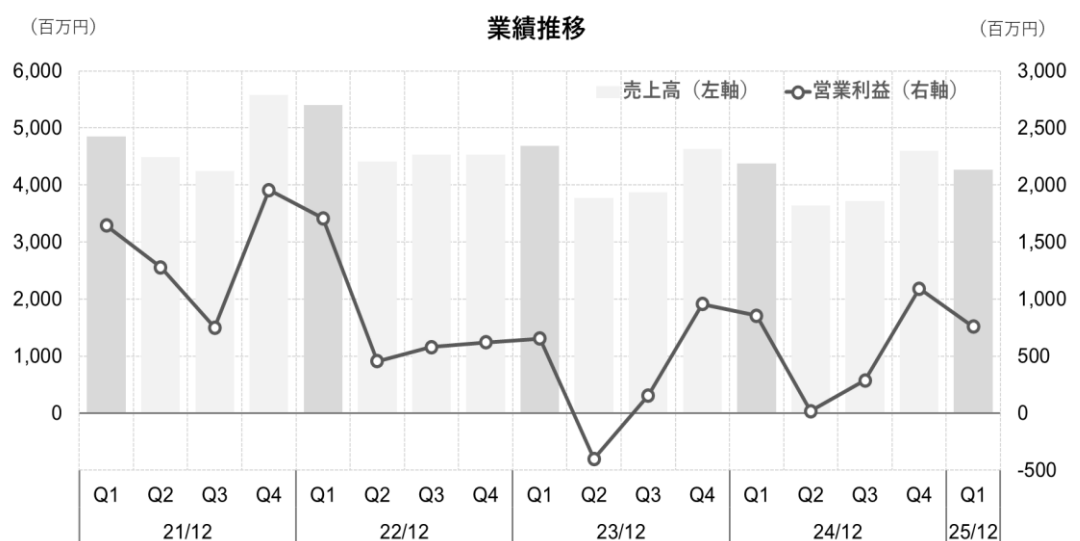
25/12期Q1のセグメント業績は、売上高が前年同期比2.3%減の4,272百万円、営業利益が同11.4%減の758百万円とそれぞれ減少。減収減益要因については、1) 取扱高、2) テイクレートの2点から分析する（データは4～5頁を参照）。

1)について、Q1の取扱高は前年同期比8.2%増の30,000百万円と堅調に推移した。顧客別の内訳は、広告会社/クライアント向けが同8.7%増の31,480百万円、メディア向けが同27.6%減の2,306百万円となった。広告会社/クライアント向けでは、電通グループ向けが同41.4%増の11,028百万円と成長を牽引。電通グループ向けでは、動画広告や運用型テレビCMのテレシーなどを中心に高い成長率を維持しており、好調なトレンドが継続している。一方、電通グループ向け以外の顧客については、比較的取引規模の大きい顧客において広告投資が弱含みとなっており、全体の取扱高の増加率を押し下げる要因となった。

2)について、Q1のテイクレート（売上高/取扱高）は14.2%と前年同期比で1.6pt低下した。要因としては、1) 相対的にテイクレートが高いメディア向けの不調、2) 一時的な案件ミックスの変化が挙げられる。特にメディア向けは、2024年夏以降に続くCPM単価の下落が収益性を圧迫しており、同社が直接的にコントロールし難い外部要因と見られる。一方、同社は昨今、高い営業力を活かし広告主への直販に注力している。今後、収益性の高い（代理店を通さない分、同社の取り分が増加）直販比率の上昇がテイクレート改善のドライバーとなる可能性があるとしてSIRは見ている。

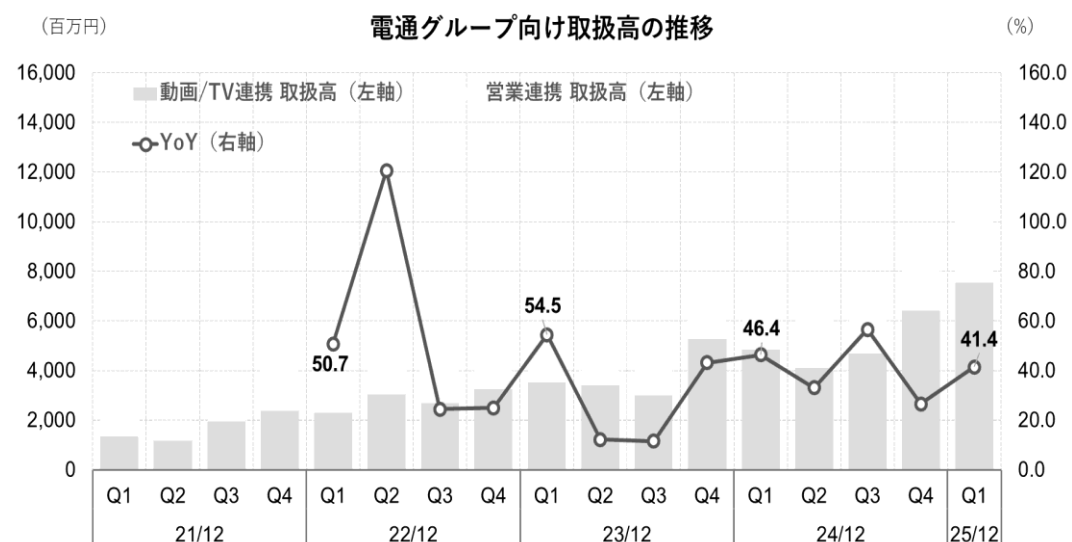
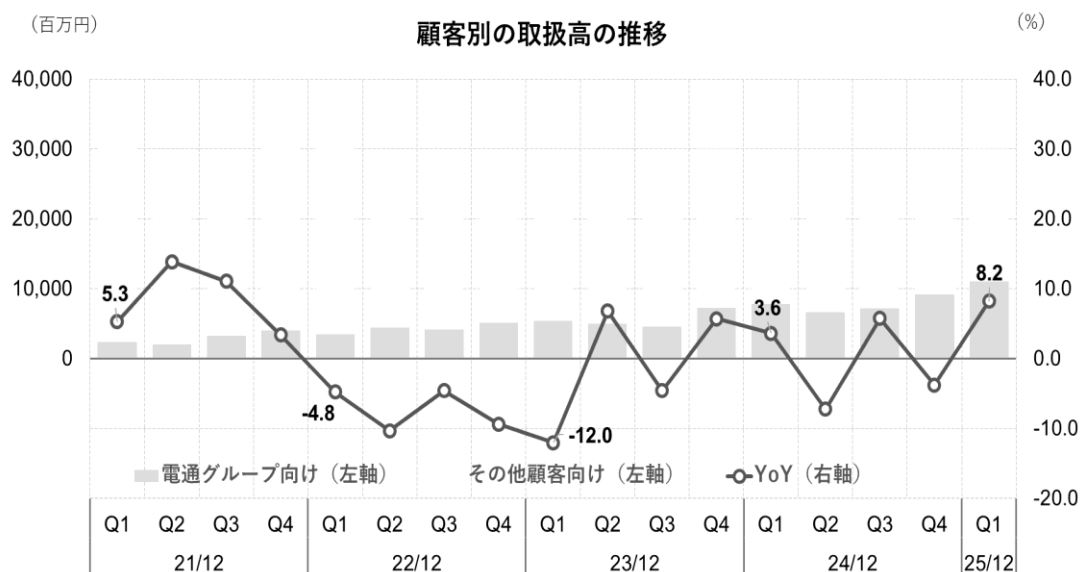
SIRでは上記のとおり、電通グループ向け以外の需要軟化およびテイクレートの低下が足元の収益性圧迫要因と見ている。一方で、インターネット広告市場全体は拡大基調にあり、同社業績のV字回復を後押しする環境は整いつつある。SIRでは、今後の注目点として、1) 成長領域である電通グループ向け動画/TV連携領域が、全体の取扱高拡大を牽引できるか、2) 直販比率の上昇を通じてテイクレートが底打ちし、回復傾向を示すか、の2点を重要なフォローアップ指標と位置づけている。

### デジタルマーケティング事業の業績



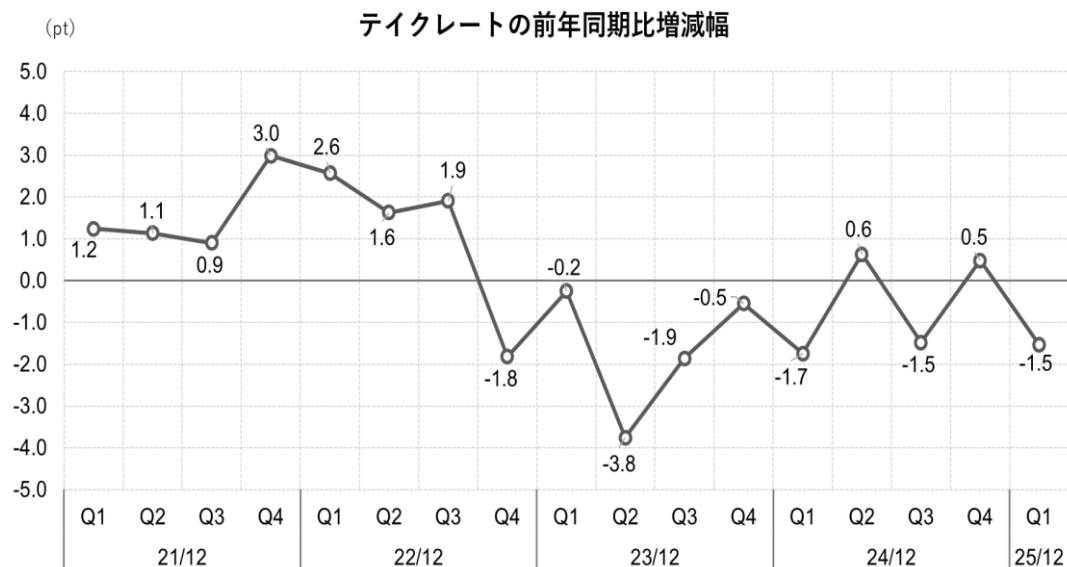
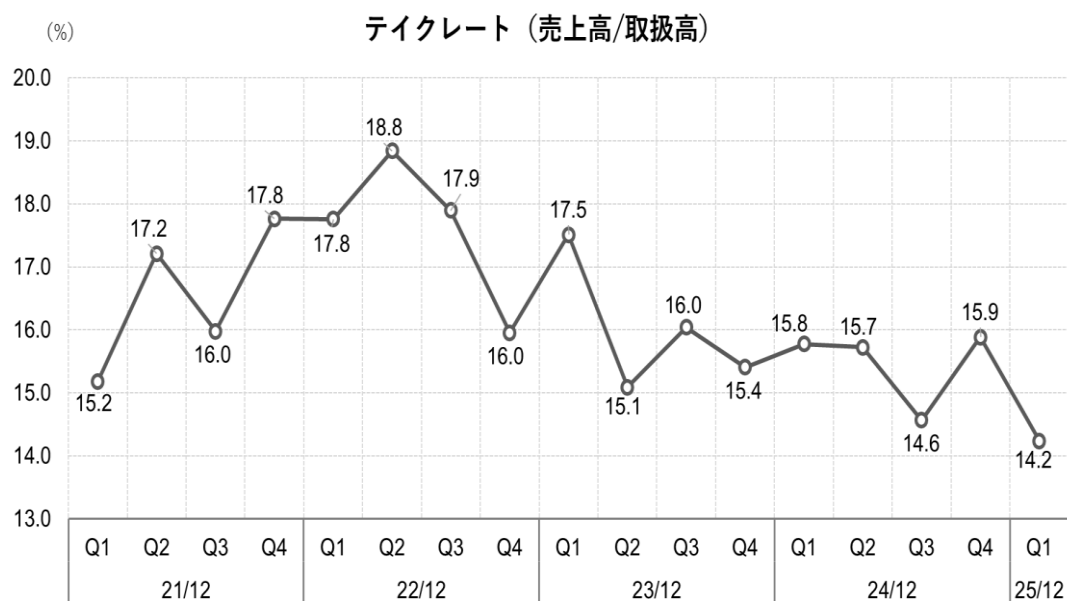
出所：同社IR資料よりSIR作成

## 取扱高の動向



出所：同社IR資料よりSIR作成

### テイクレートの動向



出所：同社IR資料よりSIR作成

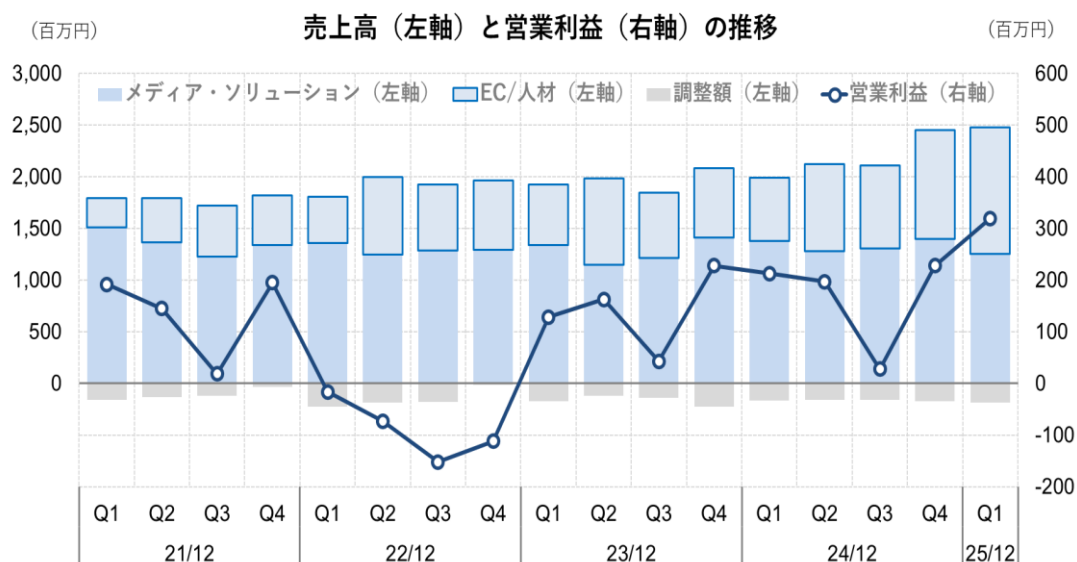
## インターネット関連サービス | 実質的な稼ぐ力が向上している

25/12期Q1のセグメント業績は、売上高が前年同期比25.4%増の2,297百万円、営業利益が同50.2%増の320百万円と大幅な増収増益となった。

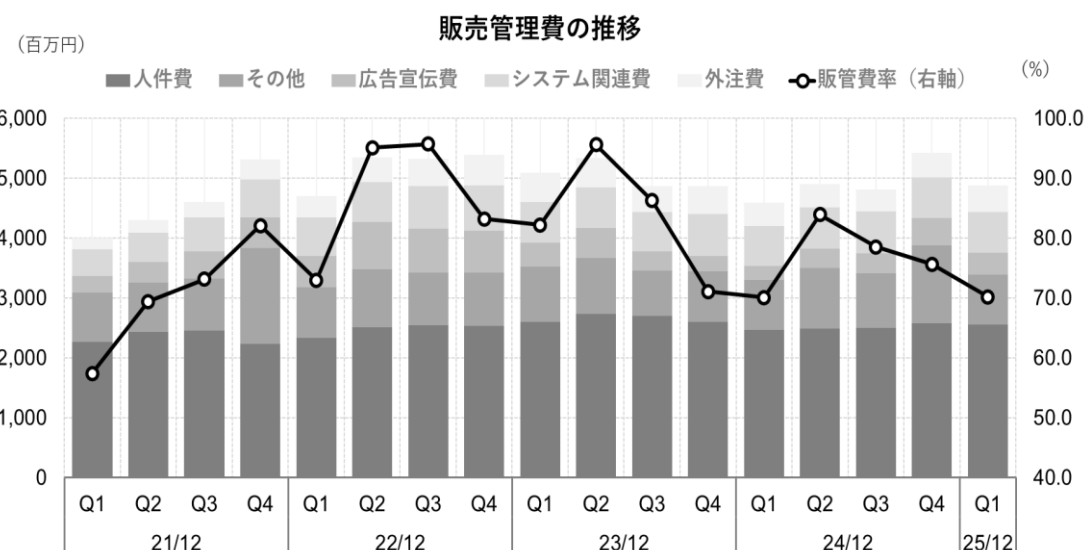
売上高は、EC事業を手掛けるYomiteと人材採用支援を展開するサポーターズが好調に推移したことが増収に寄与。営業利益については、EC領域に対する積極的な広告宣伝費の投下があったものの、増収効果により力強い利益成長を実現した。なお、Q1のセグメント広告宣伝費は前年同期比193百万円増の439百万円となったが、セグメント営業利益率は同2.3ptの13.9%と、実質的な稼ぐ力が向上しているとSIRは見る。

なお、Q1の全社の販売管理費は、EC領域への広告投資により前年同期比6.3%増と年度計画（前年度比+1.8%増）と比較して高い伸びとなった。しかし、これは同社が収益獲得の確度が高い領域と判断した上での費用投下であり、増収効果により十分に吸収されている。全社の販管費率は安定的に推移していることが見て取れる。

### インターネット関連サービス事業の業績



### 全社の販売管理費の推移



出所：同社IR資料よりSIR作成

## 株価インサイト

### 株価は業績のV字回復を徐々に織り込みつつあるとSIRは見る

25/12期基準のPER（5/27終値）は、同社が21.4倍、広告業界平均が26.1倍と、業界平均から一定のディスカウントがなされている状況（詳細は8頁）。

8頁の広告企業のトレンドとしては、21-22年度はコロナ禍を契機としたデジタル需要の増加や特需（政府広報・オンラインサービスの拡大）により業績は拡大した。一方、23-24年度は上記反動減影響や景気不透明感（地政学リスク、金利変動、インフレ等）の強まり、広告主のコスト意識の高まりなどの影響から、多くの広告企業のEPSがマイナス成長となった。ただし、25年度はこうした影響が概ね落ち着きつつあり、ほとんどの広告企業でEPSは回復が見込まれている。

同社については、24/12期からEPSが回復基調に転じており、25/12期は業績のV字回復に向けた過渡期となる。業界に先行してEPSが回復したことから、EPS成長率は業界平均を下回っており、これが同社バリュエーションのディスカウント要因とSIRでは推察している。しかし、逆に言えば今後想定されるカタリストが顕在化すれば、現状は割安感のある水準と評価することも可能である。

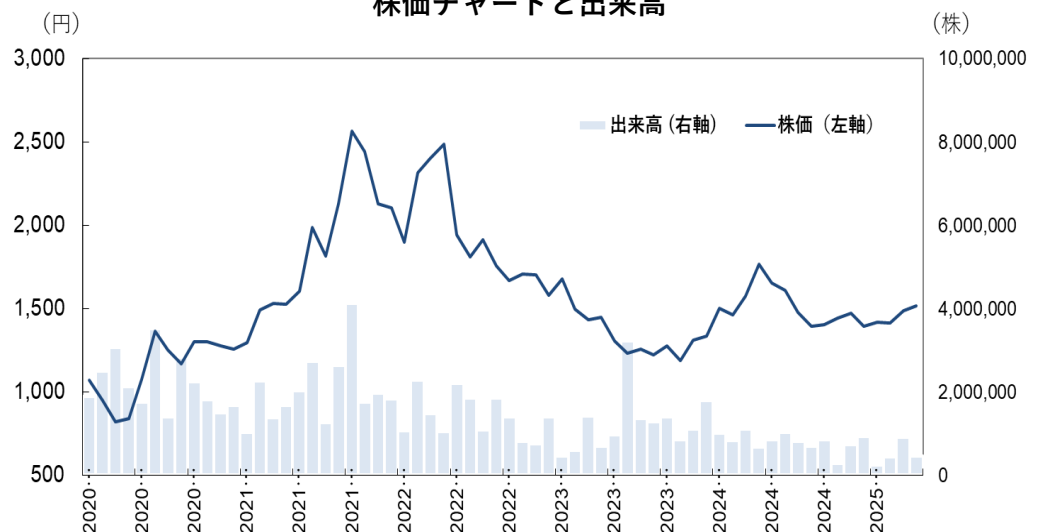
## カタリスト

### デジタルマーケティングの本格的な業績回復がカタリストとなろう

今後の主要なカタリストは、デジタルマーケティング事業の本格的な業績回復とSIRは考える。Q1においては同事業は減収減益となったが、マクロ環境の追い風を背景に取扱高は電通グループ向けを中心に着実に拡大している。Q2以降、電通グループ向け取扱高の成長に併せテイクレートの改善が確認されれば、インターネット関連サービス事業の順調な成長と相まって、業績のV字回復シナリオの信頼性が一段と高まる可能性があるだろう。加えて、DOE6%を目標とする株主還元方針に基づく安定的な配当も、インカムゲインを重視する投資家にとっては魅力的な要素となろう。

また、2025年7月に予定されている子会社3社の統合は、デジタルマーケティング事業の収益構造の効率化と中長期的な利益水準の改善に資する取り組みと位置付けられ、こちらもSIRは注目している。

株価チャートと出来高



出所：SPEEDAよりSIR作成

### 広告企業のバリュエーション比較

| コード  | 企業名                | 決算月 | 株価     | 時価総額    | PER   |       |       | EPS成長率 |        |       | PBR  | ROE  |       |
|------|--------------------|-----|--------|---------|-------|-------|-------|--------|--------|-------|------|------|-------|
|      |                    |     | (5/27) | (5/27)  | FY23  | FY24  | FY25  | FY23   | FY24   | FY25  | FY24 | FY23 | FY24  |
|      |                    |     | 円      | 百万円     | 倍     | 倍     | 倍     | %      | %      | %     | 倍    | %    | %     |
| 3688 | CARTA HOLDINGS     | 12月 | 1,521  | 38,482  | -     | 20.9  | 21.4  | -178.7 | -      | 6.5   | 1.46 | -9.3 | 7.1   |
|      | 広告業界               |     |        |         | 31.9  | 33.7  | 26.1  | -10.2  | -19.4  | 33.7  | 2.03 | 12.3 | 2.7   |
| 2433 | 博報堂DYホールディングス      | 3月  | 1,143  | 419,921 | 20.4  | 36.9  | 21.0  | -18.4  | -56.8  | 85.7  | 1.02 | 6.7  | 2.8   |
| 2489 | アドウェイズ             | 12月 | 282    | 11,021  | 20.4  | -     | 551.1 | -60.5  | -148.3 | -     | 0.85 | 6.8  | 1.3   |
| 4293 | セブテーニ・ホールディングス     | 12月 | 386    | 80,066  | -     | 14.9  | 21.1  | -      | -      | -31.3 | 1.18 | 6.7  | 8.2   |
| 4324 | 電通グループ             | 12月 | 3,086  | 801,037 | -     | -     | 80.1  | -118.1 | -      | -     | 1.42 | -1.2 | -25.0 |
| 4751 | サイバーエージェント         | 9月  | 1,481  | 749,876 | 115.3 | 32.3  | 35.7  | -84.6  | 351.5  | 31.4  | 3.26 | 2.5  | 10.6  |
| 6094 | フリークアウト・ホールディングス   | 9月  | 490    | 8,514   | 2.1   | -     | -     | 476.7  | -140.8 | -     | 0.91 | 61.8 | -21.3 |
| 6533 | Orchestra Holdings | 12月 | 799    | 7,770   | 23.1  | 23.0  | 19.4  | -44.5  | -30.0  | 21.7  | 1.35 | 8.6  | 5.9   |
| 6562 | ジーニー               | 3月  | 1,374  | 16,634  | 17.9  | 9.8   | 8.5   | -51.2  | 133.8  | 18.8  | 2.42 | 16.9 | 25.8  |
| 7036 | イーエムネットジャパン        | 12月 | 867    | 3,349   | 40.0  | 45.7  | 41.3  | -58.3  | -5.4   | 16.9  | 2.27 | 4.9  | 4.9   |
| 7095 | Macbee Planet      | 4月  | 3,080  | 42,741  | 33.9  | 21.4  | 15.4  | 104.5  | -67.1  | 23.3  | 4.90 | 29.0 | 25.3  |
| 7357 | ジオコード              | 2月  | 646    | 1,798   | 138.7 | 111.8 | 49.9  | -82.8  | 16.3   | 118.3 | 1.62 | 1.1  | 1.4   |
| 9244 | デジタルフト             | 9月  | 737    | 1,053   | 25.8  | -     | 27.7  | -      | -247.6 | -     | 1.73 | -    | -11.3 |
| 9554 | AViC               | 9月  | 1,839  | 11,473  | 20.4  | 20.5  | 25.4  | -5.9   | -      | 45.5  | 4.06 | 25.9 | -     |

| コード  | 企業名                | 決算月 | 売上総利益率 |      | 営業利益率 |      | 資産回転率 |      | 自己資本比率 |      | 配当性向  |       | 配当利回り |
|------|--------------------|-----|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|-------|-------|-------|
|      |                    |     | FY23   | FY24 | FY23  | FY24 | FY23  | FY24 | FY23   | FY24 | FY23  | FY24  | 計画    |
|      |                    |     | %      | %    | %     | %    | 回     | 回    | %      | %    | %     | %     | %     |
| 3688 | CARTA HOLDINGS     | 12月 | 89.1   | 90.1 | 5.4   | 8.8  | 0.48  | 0.49 | 47.3   | 50.0 | 0.0   | 83.9  | 3.81  |
|      | 広告業界               |     | 51.5   | 51.2 | 7.9   | 6.3  | 0.80  | 0.93 | 45.5   | 45.2 | 63.7  | 70.4  | 1.84  |
| 2433 | 博報堂DYホールディングス      | 3月  | 41.6   | 41.9 | 3.6   | 3.9  | 0.92  | 0.91 | 37.2   | 37.2 | 47.1  | 109.2 | 2.80  |
| 2489 | アドウェイズ             | 12月 | 81.0   | 81.6 | 6.8   | 1.3  | 0.51  | 0.53 | 56.9   | 59.5 | 23.4  | 0.0   | 2.25  |
| 4293 | セブテーニ・ホールディングス     | 12月 | 80.2   | 78.5 | 14.4  | 11.1 | 0.30  | 0.30 | 70.1   | 71.6 | 24.9  | 117.7 | 4.66  |
| 4324 | 電通グループ             | 12月 | 87.8   | 85.2 | 3.5   | -8.9 | 0.35  | 0.40 | 23.2   | 19.9 | 0.0   | 0.0   | 4.52  |
| 4751 | サイバーエージェント         | 9月  | 26.6   | 27.3 | 3.1   | 5.0  | 1.68  | 1.62 | 30.1   | 30.6 | 214.5 | 50.7  | 1.15  |
| 6094 | フリークアウト・ホールディングス   | 9月  | 30.4   | 28.3 | 5.3   | 0.0  | 0.90  | 1.22 | 38.7   | 31.7 | 0.0   | 0.0   | 0.00  |
| 6533 | Orchestra Holdings | 12月 | 48.5   | 46.3 | 6.3   | 5.7  | 1.00  | 1.10 | 44.3   | 44.3 | 20.7  | 32.2  | 1.50  |
| 6562 | ジーニー               | 3月  | 76.6   | 77.8 | 19.2  | 22.3 | 0.43  | 0.53 | 37.8   | 33.0 | 0.0   | 0.0   | 0.00  |
| 7036 | イーエムネットジャパン        | 12月 | 8.2    | 7.0  | 8.2   | 7.0  | 0.46  | 0.47 | 48.2   | 52.0 | 168.5 | 177.1 | 0.00  |
| 7095 | Macbee Planet      | 4月  | 20.8   | 20.2 | 11.0  | 9.3  | 1.67  | 2.09 | 46.2   | 49.2 | 0.0   | 8.8   | 1.17  |
| 7357 | ジオコード              | 2月  | 53.6   | 51.5 | -0.4  | -1.6 | 0.77  | 0.84 | 62.9   | 63.7 | 392.9 | 405.9 | 3.87  |
| 9244 | デジタルフト             | 9月  | 23.4   | 22.9 | 2.8   | 1.0  | -     | 1.58 | 35.8   | 27.2 | 0.0   | 0.0   | 0.00  |
| 9554 | AViC               | 9月  | 53.7   | 58.7 | 21.4  | 23.1 | 0.95  | -    | 58.8   | 62.8 | 0.0   | 0.0   | 0.00  |

出所：SPEEDAよりSIR作成

注：セクター平均P/Eは、値がマイナス又は50倍以上の異常値の場合は平均算出対象より除外している。

## ディスクレーマー／免責事項

本レポートは対象企業についての情報を提供することを目的としており投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。本レポートに掲載されたデータ・情報は弊社が信頼できると判断したのですが、その信憑性、正確性等について一切保証するものではありません。

本レポートは当該企業からの委託に基づきSESSAパートナーズが作成し、対価として報酬を得ています。SESSAパートナーズの役員・従業員は当該企業の発行する有価証券について売買等の取引を行っているか、または将来行う可能性があります。そのため当レポートに記載された予想や分析は客観性を伴わないことがあります。本レポートの使用に基づいた商取引からの損失についてSESSAパートナーズは一切の責任を負いません。当レポートの著作権はSESSAパートナーズに帰属します。当レポートを修正・加工したり複製物の配布・転送は著作権の侵害に該当し固く禁じられています。



**SESSAパートナーズ株式会社**

東京都港区麻布十番2-8-14 i-o Azabu 5a  
[info@sessapartners.co.jp](mailto:info@sessapartners.co.jp)